

# 094 明治時代 明治初期の外交

## 1871.2 日清修好条規 調印

日…伊達宗城(だてむねなり) 清…李鴻章  
領事裁判権を相互に認めあうという、変則的な形ではありませんが、史上初めて、

意義 中国との初の対等条約

意義 日本が清の属国の朝鮮の上

課題 琉球 の帰属が未解決

琉球は薩摩藩の知行地でしたが、清に定期的に朝貢して、日中両方に両属する関係でした。

## 1871.12 岩倉遣欧使節団出発

目的は条約改正の予備交渉です。改正可能だと軽く考えていました。日本は近代的な制度・法令が未整備だと全く相手にされず衝撃でした

### 琉球問題

## 1871.12 台湾で 琉球漁民殺害事件

清国政府が原住民の殺傷に責任を負わないとした(台湾の原住民まで面倒みきれん)ため、日本が直接台湾に出兵すべきだとの強硬論高まる。

## 1872.9 琉球藩 設置 藩王 尚泰

清…琉球から朝貢が来ないと抗議  
琉球は鹿児島県の附属でしたが、清が抗議するので、琉球王国を廃して政府直屬にして対応に当たることになりました(清は認めなかった)

## 1873.4 日清修好条規 批准成功

外務卿 副島種臣 (肥)の対清外交

## 1874.5 台湾出兵 大久保利通の決断

- ・不平士族に活躍の場を与えたいという大久保利通の配慮でした。
  - ・木戸孝允が抗議して政府を去りました。
  - ・清が強く抗議したため、台湾出兵してしまった大久保利通が自ら交渉に当たりました。
- 遭難した琉球漁民が日本の国家主権の下にあるとして強行した出兵の正当性を義挙と認め、清は賠償金を支払った。

## 1879 琉球処分

琉球藩を廃止して 沖縄県

の設置を強行(琉球処分)

- ・藩王だった尚泰は東京居住を強制されました。
- ・琉球に近代化は必要ないという旧慣温存策を取り、衆議院選挙権も1912年からでした。
- ・謝花昇(じゃはな・のぼる)の自由民権運動

## 1869.1 朝鮮の国書受取り拒否問題

新政府が送った国書に「皇」「勅」の字句が使われていることを理由に朝鮮は受取り拒否、交渉も拒否し続け、日本で征韓論が高まりました

## 1874 朝鮮、日本の使者が 洋服 を着ていると正式に非難

日本だけ近代化するのは不十分、隣の国が近代化しないのは日本にとって危険と考えました。

## 1875.8 江華島事件 軍艦雲揚

朝鮮を強引に開国させるため、近代軍力で威圧する方法に出ることを決意、朝鮮の江華島で測量を行いました。朝鮮が先に砲撃し、日本は上陸し砲台を占拠しました。

## 1876 日朝修好条規 (江華条約)

全権 黒田清隆

### 第1条 朝鮮国ハ 自主の邦 ニシテ

日本ト平等ノ権ヲ保有セリ。

清と朝鮮の宗主国-属国関係を否定させました(清の朝鮮に対する宗主権を否定させました)

### 第4条 従来の 釜山 に加え、東海岸の

元山、ソウル近郊の 仁川 開港

### 第5条 朝鮮在留の日本人には、朝鮮の

裁判権 と 法律 が及ばない。

その他…貿易は 無関税 とする。

産業革命を達成した後の日本の工業製品の朝鮮市場への大量流入を許すことになるので、朝鮮のこれからの産業発展に大打撃となる条項です。

## 1875.5 樺太・千島交換条約

全権 榎本武揚

開拓使長官の黒田清隆が、北海道の開拓に専念すべきだとして、樺太放棄を唱えました。樺太は1854年に徳川幕府がプチャーチンとの条約で兩國雑居と取り決めましたが、その樺太はロシア領に、代わりに千島全島を日本領としました。  
嫌な交換して、えーの？

## 1876.10 小笠原諸島 領有

- ・欧米系島民が住む島でしたが、日本国籍を与えられました。
- ・林子平『三国通覧図説』に記載-欧米納得
- ・内務省が島の行政を管轄しました。

